

久慈・コム

久慈学区コミュニティ推進会
 発行責任者：石川 善憲
 編集 集：調査広報部
 日立市みなと町 3-10
 Tel: 0294-52-0165 Fax: 53-9144
 e-mail c-kuji@net1.jway.ne.jp
 http://www.net1.jway.ne.jp/c-kuji/

ふれあいの町

ねくもりの町

やさしさの町



ラジオ体操指揮は～小川市長♪



キックターゲット



フライングディスク

遊びのコーナーでチャレンジ！



「四年振り 盛大に開催」 十月十五日
 小松実行委員長の開会の言葉に始まり、ラジオ体操は来賓の小川市長、久慈小生三人の指揮で元気はつらつと行うことができました。
 最初の演技の小中学生と羅森万による久慈中ソーランは、会場から「ドッコイショ」のかけ声が掛かり、飛び入り参加者も出るなど大賑わいでした。お宝ゲット、パン食い競争など、どの種目も小さな子から高齢者まで幅広い年代の参加者が一緒になって楽しんでいました。
 この行事は、南部地区体育研究会や交流センターのスタッフによる周到な準備と、会場作りなどで多くのボランティアの方々の協力があつてできました。また、久慈町の商店や企業所のバックアップもあり、久慈町全体で取り組めた行事でした。
 「子どもから高齢者までみんなと一緒に楽しめた」「久しぶりに元気が久慈町がもどった」というような声が聞かれました。

2022 久慈地区 スポーツフェスティバル



夜空をみよう

シビックセンター科学館の方々とボランティアの方々を講師に、青少年育成部による子ども講座を開催しました。コロナ感染状況下にあり、この二年間実施できませんでした。が、保護者を含め約四十名の参加で行うことができました。

初めに、シビックセンターの方の講話を聞き、その後外に出て月・木星・土星を観測しました。とても大きな望遠鏡で月を間近に感じ、目では見ることのできない土星の輪、木星に子どもたちは興奮しているようでした。保護者の方も大変興味を持っていたようでした。

十月二日



歴史講座

九月十四日、十月十二日

今年の歴史講座は、講師に小松徳年先生をお招きして「佐竹氏の盛衰」というテーマで行われています。

佐竹氏は関ヶ原の戦いで西軍についたために秋田に移封されましたが、平安時代後期から茨城県の北部を支配しており、先生のお話の中に出てくる地名は久慈も含めなじみのあるものばかりです。

源頼朝の軍勢と西金砂山で戦い、敗れて花園城に逃げ延びたというあたりは大河ドラマさな感じです。

鎌倉、室町と古い時代の歴史ですが郷土を舞台に繰り広げられたことに興味をもつ方が多いようです。



中学校統合準備委員会

十月十一日

久慈中学校と坂本中学校の統合について話し合う統合準備委員会が久慈川日立南交流センターで行われました。

中学校の統合の前に、久慈小と東小沢小の統合が検討されていましたが、統合を予定されていた留地区が、土木内、神田地区と一緒に坂本小への統合を決めたことにより、久慈小の統合の問題は回避されました。日立市立学校再編計画によると「統合する場合は対等な統合とし、新校として設置」とされており、統合すると新しい学校として校名、校歌も検討されることとなります。準備委員は二十名いますが、地域の代表はそれぞれ一名ずつで、久慈地区はコミュニティ推進会長が参加しています。



久慈町の歴史再発見

慰霊碑

慰霊碑は、神明山千福寺の境内の日立港から久慈町全体が眺望できる所に建っています。ここには、久慈町出身の日清・日露戦争・太平洋戦争で亡くなった 298 人、戦災物故者 14 人が祀られております。

この慰霊碑は昭和 45 年秋彼岸に、戦地から無事帰還された方々、地元有志の方々と構成された「久慈町戦没英霊顕彰会」が中心となり建立されました。戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えるべく、そして悲運にも散華された英霊を未来永劫忘れることの無いよう碑文に記しました。平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災時に、慰霊碑の一部が崩壊しましたが、翌々年 10 月、地元久慈町はじめ有志の皆様の協力により復元しました。

日立市遺族会久慈支部長の根本清さんは、次のように語っています。

「現在、ウクライナでの紛争を考える時、改めて戦争の悲惨さを実感しています。皆様には、千福寺を訪れた時、また機会を見てのご来場の際にご参拝を頂ければ幸いです。そして、この事実を家庭内で・知人などで話題にして頂ければと思います。祖国日本のために戦い、絶海の孤島で、大陸の地に、大空の彼方に散華した英霊の永遠なる安寧を願い、併せて私たちの子孫が平和を愛し、郷土久慈町の発展に尽くされますよう願うものであります。」

地域福祉部

ふくしの広場



ふれあい健康クラブ

九月九日

さわやかな秋風の吹く中、市社協二名と会員及びスタッフの十五名が集まり、市社協の指導で「幸せなら手を叩こう」の曲に合わせて指の運動から始まり、手・肩・足の順に行い体をほぐしました。運動の仕上げとして「日立音頭」を踊りました。

次に「魚釣りゲーム」を行いました。

ゲームは、海に見立てた青いシート上に、様々な魚の形に切り抜いた紙に金属のクリップを取り付けたものを並べ、これらを磁石のついた釣り竿で釣り上げてバケツに入れます。一人30秒の持ち時間で「太陽丸」と「大漁丸」に分かれて競い合いました。

釣り竿で釣り上げ、途中で外れ落ちるもの、釣った魚を捕るときに落としてしまうものがあり、その都度笑いがあり大変盛り上がりしました。結果は「太陽丸」が連勝でした。最後に「村祭り」と「虫の声」を歌い閉会となりました。



曲に合わせて！



いざ、つり対決！



はまなすサロン

八月十八日

猛暑とコロナ感染拡大の影響で参加者は少なかったのですが、諸田先生の指導でミュージックケアを行いました。音楽に合わせて体を動かす、どの年代にも好評なプログラムです。

ゆっくりしたリズムの「虹」に合わせて流れるように手・足などを上げ下げ、更にトントんと刺激して筋肉をほぐしながら始めました。

誰もが元気と笑顔になる「ドラえもん」の歌、中学校で踊ったフォークダンスの「オクラホマミキサー」、休憩を挟んでザ・ベンチャーズのロック「高原列車は行く」など童謡から行進曲・ロック・歌謡曲と色々です。

楽器も太鼓・鈴・鳴子・タンバリンなど馴染み深いものからツリーチャイム・エナジーチャイムと珍しいものまで鳴らして合奏しました。

ミュージックケアは音楽療法とも言われ、無理なく自然と体を動かすことが出来ます。

スタッフも一緒に笑顔で楽しみました。



音楽に合わせて～♪

巡回安全サービス

九月七日

巡回安全サービスは、東京ガス、東電、関東電気保安協会、日立トシカチの会、市消防が組んで、見守りチームの対象者で希望するお宅に伺って行います。

今年度は、久慈三丁目・四丁目の二軒で実施しました。

玄関戸の修繕などがありました。ガスや電気関係は良好のようでした。消火器は使用期間（概ね五年）があるため、注意が必要なようです。緊急通信システムの不具合も見つかり対応しました。

小雨の降り続くなか、皆さんご苦勞様でした。



電気系統の点検

吹上荘三世代文化祭

十月一、二日

趣味のクラブのメンバーが丁寧に取り組み完成させた作品や、久慈小学校、くじ保育園の子どもたちの愛らしい作品などが展示されました。

二日間ではありますが、たくさんの方が作品鑑賞に集いました。



掲 示 板

☆お問合せ☆
久慈交流センター
TEL 52-0165
FAX 53-9144



お知らせ

＜11月・12月の行事予定＞

月 日	行 事 名	場 所
11/1・8・15、12/6・13・20	おもちゃライブラリー	久慈交流センター
11/2、12/7	吹上生きいきサロン	吹上荘
11/11・25、12/9・23	ふれあい健康クラブ	久慈交流センター
11/17、12/15	はまなすサロン	久慈交流センター
11/24、12/22	一本松サロン	久慈中学校

※ 各行事については中止または変更になる場合があります

第 32 回 久慈学区自主防災訓練 避難訓練

日 時: 11 月 5 日 (土) 8:00～11:45 (雨天決行)
※9:00 の防災行政無線を合図に避難開始
避難場所: 久慈中学校体育館
持 ち 物: 室内履き
配布済みの参加申し込み書を記入の上
当日受付に提出してください
訓練内容: 水消火器訓練、煙道体験、救命体験
マンホールトイレ設置訓練 他

募 集

申込みは TEL 52-0165

おやこであそぼう～全 2 回コース～

日 時: 11 月 28 日 (月) 10:00～11:30
*親子で作ろう
12 月 5 日 (月) 10:00～11:30
*親子で体操とミニクリスマス
講 師: 伊藤 晶子さん 樋口かおるさん
対 象: 0 才～5 才児の親子 先着 10 組
参加費: 100 円 (1 回目集めます)
持ち物: 水筒、運動ができる服装
申込み: 11 月 7 日 (月) 10:00～



第 21 回 久慈ふくしまつり

日 時: 11 月 12 日 (土) 10:00～12:00 (雨天決行)
会 場: 久慈交流センター
内 容: バザー、フードバンク、バルーンアート、
作品展示、健康体操、健康コーナーなど
※フードバンクの食料品寄付にご協力ください
問合せ: 地域福祉部 ☎54-2488

サンタがおうちにやってくる

日 時: 12 月 24 日 (土) 19:00～21:00
内 容: 保護者の方からお預かりしたクリスマス
プレゼントをサンタクロースに扮した
スタッフがご家にお届けします (無料)
対 象: 久慈学区内にお住まいのお子様 先着 30 名
申込み: 11 月 14 日 (月) ～12 月 12 日 (月) まで
※プレゼントは 12 月 16 日 (金)～22 日 (木) まで
に久慈交流センターまでお願いします

郷土博物館 薬師如来像展示について

日 時: 令和 4 年 12 月～令和 5 年 1 月予定
会 場: 日上市郷土博物館
内 容: 薬師如来座像、日光・月光菩薩、十二神将

寄せ植え教室

日 時: 11 月 30 日 (水) 10:00～11:00
場 所: 久慈交流センター駐車場
(雨天時は久慈交流センター 多目的ホール)
講 師: 柴田千代乃さん・祐子さん (柴田農園)
参加費: 1,500 円
持ち物: ゴム手袋、マスク
申込み: 11 月 8 日 (火) 10:00～ 先着 30 名



コキアの刈り取りにご協力ください!!

日 時: 11 月 20 日 (日) 8:00～
場 所: 久慈交流センター、道の駅花壇、BRT 花壇
内 容: コキアの刈り取りと箸づくり (無料)
※お手伝いいただける方はご連絡ください

次号「久慈コム」正月号作品募集

～新年号表紙を飾る写真等を募集します～
テーマ: 2023 のわが町 (初日の出、出船など)
提 出: 12 月 1 日まで (データ、写真など)
※審査の結果採用の際は粗品進呈!

《読者投稿》

久慈浜俳句会

古民家の凸凹ひかる土間涼し
震源の辺りでとれし初秋刀魚
母の手をはなれて花野に転びたり
部屋すべて古色積もるも今朝の涼
貝殻を洗ふ波音星月夜
図書館の新書コーナー涼新た

大曾根勝正
小山 吾浪
石井 仁志
小林 富子
糸沢 清
鶴岡しげを



寄付金の受領について

十月十一日に、湯の会 (久慈中 十九回卒業生同窓会) 代表の川崎彰宏さんと大類黎子さんが、久慈交流センターにお見えになり「同会の解散に伴う残金一万四四五円を町の活動に利用してほしい」と寄付されました。久慈地区社会福祉協議会の活動資金にしたいと思えます。ありがとうございます。